

## # 幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

伊達市に住んでいる人が、今話したい人と対談し、実際につながりを作っていくコーナーです。誰とどのようなことを話すのか、台本はありません。

大友靖子さんのバトンを受け取ったのは伊達地域の阿部弥生さん。仕事で知り合い、10年来のお付き合い。地域が大好きなお二人、どんなお話になるでしょうか。

トークを動画  
で見る▼



あべ やよい おおとも やすこ  
#3 阿部 弥生 × 大友 靖子

阿部弥生…昭和39年に両親が興した阿喜印刷所の2代目として、日々伊達市内全域を飛びまわる。大友靖子…掛田自治協議会会長。掛田が大好きな、地域の元気配達人。(撮影協力:熱田神社(伊達市広前))

大友 弥生さんが制作したものを市民みんなが目にしてると思うのに、なかなか表に出てらっしゃらない方(笑)。仕事に対する思いを聞かせてください。

阿部 近江商人の三方よしのように、利益だけではなくお客さんがよくなること、社会貢献につながるよう心に留め、仕事をさせてもらっています。

大友 どうしてこの場所を紹介してくれましたか？

阿部 生まれ育った伊達地域が本当に好きで、終の棲家にしようと思っっています。熱田神社のお祭りは小さい頃の大切な思い出で、七草などずっと残ってほしい行事もあります。この場所のことをもう一回みんなに思い出してほしいと思いました。

大友 ここが弥生さんの心の故郷なんですね。会うたびに地域が大好きだと伝わってきます。

阿部 自営業なので退職はありませんが、どこかで終わりたいと思っています。一人暮らしで家族もいないので、最後に元気な生活をするために、自分の夢は多少は考えています。孤立し

ないで、何かで必要とされ、互いに寄り添われて生活したいという思いがあります。

大友 人との出会いは「あの時があるから今がある」と言えるつながりがありますよね。

阿部 寂しくては人生楽しいはずがないから、人と人とのつながりは最期まで大事です。人がそれぞれに興味や仕事で得た知識や技術もじゅずつなぎの要素だと思います。私は仕事柄、話したことを文章化するのが得意なので、それを使って人と人とのつながりを助けられたらと思います。老後は、自分だけで生活していけなくなるときが必ず来る。そういう時に素直に助けてほしいと言える人間関係を作ることにもじゅずつなぎに組み込んでいかなきゃならないと最近感じています。

大友 その時々を楽しみながらつながっていきけたらすごく素敵な伊達市になりますよね。

阿部 欲張らず自分の周りだけでもいいと思うんです。そのつながりが幸せだったり楽しかったりしたら、その地域らしく変わっていきけると思いますね。

次回のトーク: 児島芳和さん(ファンズ保原店店长)×阿部弥生さん

見て、食べて、遊んで

## 動画で魅力発信中

伊達市は、市公式 Youtube チャンネルでさまざまな動画を配信しています。伊達市の魅力をぎゅっとまとめた「シティプロモーション\*動画」を作成しました。

「伊達市はどんなところですか?」と市外の人から聞かれた時に紹介できるような内容になっています。市民の皆さんもぜひご覧ください。

☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎ 575-1113

シティプロモーションとは?

将来的に地域を支え、継続し発展させていく「担い手」を作ることを目的に、まちが持つ魅力を市内外に伝え、まちへの想いや、まちに積極的に関わりたいという意欲を持った人々を増やしていくこと。



#幸せが  
じゅずつなぎに  
なるまち伊達

### 「伊達市」編



住環境や交通アクセス、産業、子育て支援、健康づくりなど伊達市の概要を紹介します。

### 「食べて」編



伊達市の農産物や市内で食べられるおいしいものを、伊達市宣伝部長の中嶋れあさんが紹介します。

### 「見て」編



霊山や桃畑などの風景、旧亀岡家住宅や梁川八幡神社などの文化財など、見て楽しめる場所を紹介します。

### 「遊んで」編



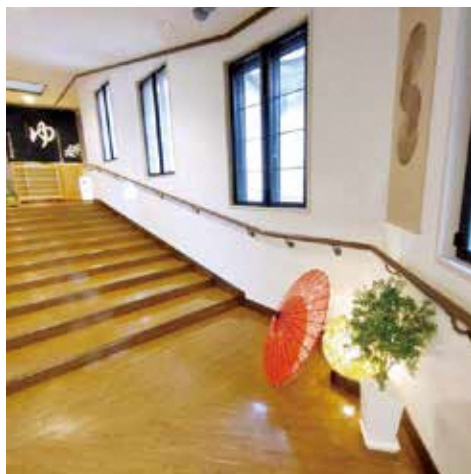
保原総合公園や屋内こども遊び場など、こどもからお年寄りまで楽しめるスポットをお伝えします。

Instagram  
伊達市公式

今月の「# いいないだて」



Instagramで「# いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいない!」を決定します。さて、今月の「いいない!」は?



アカウント名: @ datena\_masaki さん  
撮影場所: りょうぜん紅彩館  
投稿日: 6月7日



梅雨時も、い~ない!

たくさんの「いいない」を見つけて投稿してくださる masaki さん。今回は紅彩館の一角に「いいない」を発見! 雨が続く時期には、室内でゆったりも素敵ですね。

「# いいないだて」をつけて投稿しよう

皆さんが撮った、思わず「い~ない!」といったくなる伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式Instagramはこちら▶



☎ 秘書広報課広報広聴係  
☎ 575-1113